

絵本・児童書・芸術書 ご担当者様

9月下旬
発売予定



訳: 廣津留すみれ

ヴァイオリニスト。
テレビ朝日『羽鳥慎一モーニングショー』
レギュラー出演。

この本が多くの
子どもたちの
夢となりますように。

廣津留すみれ「訳者あとがき」より



シュナイダー・ファミリーブック賞は、
2004年に創設された米国図書館協会
が主催する賞のひとつ。障がいをもつ体
験を芸術的な表現としてあらわした児
童書を対象に選ばれる。偕成社『ぼくは
川のように話す』(2021受賞)など。



音楽之友社

ヴァイオリンの巨匠、イツァーク・パールマンの少年時代を明るく伸びやかなイラストとともに描いた絵本。
この翻訳を幼いころから彼の演奏に刺激を受けてきたという気鋭のヴァイオリニスト、廣津留すみれが担当。
イスラエルのテルアビブで生まれたイツァークは3歳でヴァイオリンに目覚めるが、4歳の時にポリオ(小児まひ)にかかり、下半身が不自由になってしまう。それでも夢を諦めずに努力を続け、13歳の時にアメリカのテレビ番組「エド・サリバンショー」のオーディションで栄冠を勝ち取り、番組に出演して絶賛を浴びるまでを描く。 対象年齢：6歳頃～

年 月 日	ご注文数	ご担当 様
(貴店名・帳合)		新刊!
	冊	イツァーク ヴァイオリンを愛した少年 文:トレーシー・ニューマン 絵:アビゲイル・ハルピン 訳:廣津留すみれ A4変形判(210ミリ×256ミリ)／上製／40頁／ヨコ組み、左開き [ISBN] 978-4-276-21330-2 【定価】1980円 (本体1800円+税10%)

➔ ご注文: FAX 03-3235-2148



音楽之友社 Tel 03(3235)2151(営業)

障がいを乗り越え、 世界中で愛されるヴァイオリニスト、 イツァーク・パールマンのはじまりの物語

▼イツァーク少年は病におかれ、松葉杖を使わなくてはならない生活に。それでもサッカーに興じるイツァークには、あたりまえのことが出来なくても悲観することなく、日々を過ごす秘訣がありました。

子ども達に
勇気を
与える絵本です。



美しい絵とことばで
イツァークの音楽を表現



▲巻末にイツァーク・パールマンの年譜。パールマンを知らない人でも、その後の活躍をたどることが出来ます。

▶独特な色使いの鮮やかな絵が全編を彩ります。音楽を絵で表現した場面。イツァーク少年が音楽を愛し、ヴァイオリンに夢になっていく様子が描かれます。

文:トレーシー・ニューマン (Tracy Newman)
「...Is Coming」シリーズをはじめ、アメリカで多数
絵本を執筆している作家。コネチカット州在住。

絵:アビゲイル・ハルピン (Abigail Halpin)
「Finding Wild」はじめ、子ども向けの絵本などを手
がけるイラストレーター。メイン州在住。

訳:廣津留すみれ (ヒロツル・スミレ)
ヴァイオリニスト。大分市出身。12歳で九州交響楽団と共演。ハーバード大学(修士課程)卒業、ジュリアード音楽院(修士課程)修了。大学在学中より世界的チェリストのヨーヨー・マと度々の共演を経て、米国にて演奏活動を拡大。『ハーバード・ジュリアードを首席卒業した私の「超・独学術」』(KADOKAWA)など著書多数。テレビ朝日『羽鳥慎一モーニングショー』レギュラー出演。成蹊大学客員講師・国際教養大学特任准教授。2022年2月に初のCD『メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲+シャコンヌ』をリリース。



音楽之友社

音楽の力を信じ 音楽の心を伝えたい

<https://www.ongakunotomo.co.jp/>

〒162-8716 東京都新宿区神楽坂6-30 TEL.03-3235-2151(営業) FAX.03-3235-2148